

公表

第 63 回技能五輪全国大会「とび」職種

競技課題【 コの字型高床・段違い合掌小屋組 】

次の注意事項に従って、競技課題 1、2、3 を行いなさい。

1. 競技時間

第 1 日目 競技時間（制限時間 4 時間 00 分）

組立て 午前の部 9:00 ～ 12:00

午後の部 13:00 ～ 14:00

第 2 日目 競技時間（制限時間 3 時間 45 分）

重量目測 8:30 ～ 8:45

解体 9:00 ～ 11:30

重量物運搬 11:30 ～ 12:30

2. 注意事項

- (1) 支給された材料の品名、数量等が「競技課題」のとおりであることを確認すること。
- (2) 支給された材料に異常がある場合は、申し出ること。
- (3) 競技開始後は、原則として、支給材料の再支給をしない。ただし、クランプ不良の場合は交換する。
- (4) 支給材料以外の材料は、一切使用しないこと。
- (5) 使用工具等は、持参工具等一覧表で指定した以外のもは使用しないこと。ただし、持参工具等一覧表記載の工具等については、予備の工具等を予め預けることができる。
- (6) 競技中は、工具の貸し借りを禁止する。ただし、使用工具等の不具合が生じた場合は、競技委員に確認の上、予め預けている予備の工具等を使用することができる。
- (7) 作業時の服装等は、作業に適したものであり、作業服は、長そで長ズボンとすること(手袋、墜落制止用器具及び保護帽を含む)。
- (8) 競技終了は、後片付け、整理整頓後、時計係に終了報告をした時点で終了とすること。
- (9) 不安全行動が確認された場合は減点。危険作業とみなした場合は作業を中止し失格とする。
- (10) 雨天・強風等により競技時間が変更される場合があること。
- (11) 大会当日は、足場の組立て、解体又は変更の作業に関し、労働安全衛生法に基づく安全又は衛生のための特別教育を修了した証明書等の原本若しくは写しを提示すること。

なお、証明書等の確認ができない場合は、別紙様式により特別教育を修了していること又は同等の知識及び技能を有していることの申告をすること。

ただし、平成 27 年 7 月 1 日以前に足場の組立て、解体又は変更に関する業務に従事していた者で、特別教育を修了していない者については、証明書等の原本若しくは写しの提示は要せず、別紙様式での申告も要しない。

3. 課題（コの字型高床・段違い合掌小屋組）

次の注意事項及び仕様に従って、別図に示すコの字型高床・段違い合掌小屋組を、鋼管を使用して組み立て及び解体を行うこと。

(1) 注意事項

- イ. 敷板の配置及び柱位置の割り出し時間は、競技時間に含む。
- ロ. 基準柱、準基準柱は控えをしっかりととり、控え材は、支給材料を一時転用すること。
- ハ. クランプの先付けは、当該作業以外の作業において行わないこと。
- ニ. 資材の立て掛けは、危険作業とみなし減点とする。
- ホ. 作業順序は、柱の配置を決め、床けた、床はりに足場板（杉板）を敷き、手摺、中さん、幅木を取り、昇降設備を取り付ける。高床及びとびつきを使って小屋、トラス、屋根、母屋を組立てること。（解体については、逆とする）。
- ヘ. 高所作業における資材の運搬は、高床上に一旦上げてから行うこと。
- ト. 手摺を超える高さの作業については、高床及びとびつきを利用して作業すること。
- チ. 小屋けた、小屋はりより上部の取付け作業は、とびつき及び足場板（杉板）を設けて行い、墜落制止用器具を使用すること。なお、足場板（杉板）の使用については、両端を必ずゴムバンドで固定し、安衛法に基づき作業する。また、墜落制止用器具のフックの位置は、出来るだけ高い位置に取り付けること。
- リ. 地上作業並びに高所作業でのクランプの運搬については、つり袋を使用すること。
- ヌ. 上部取付け作業で使用した足場板（杉板）は、全ての部材を取り付けてから取り外すこと。
- ル. 競技課題の組立て及び解体には支給したインパクトドライバーを使用すること。

(2) 仕様

- イ. 寸法は、図面に示すとおりとすること。
- ロ. 柱の根元は、ジャッキベースを敷板に釘で4ヶ所固定する。
ただし、先行してすべてのジャッキベースを固定しないこと。
- ハ. 基準柱、準基準柱は、図面に示すとおりとすること。
- ニ. 単管の緊結には、クランプを使用すること。また、部材が直交する箇所の緊結には、直交クランプを使用すること。
- ホ. 根がらみ・手すり・中さんは、図面に示すとおりに取り付けること。
- ヘ. 火打ちは、図面に示すとおりに取り付けること。
- ト. 高床の足場板（杉板）は、図面に示すとおり端部は番線、ハコ締めにて固縛、並びに釘止めとすること。なお、番線端部は、安全に処理すること。
- チ. 高床に使用する調整角材は、両端を番線でタル巻きとすること。
- リ. 幅木は、図面に示すとおり建地へ番線ハコ締めにて固縛する。なお、番線端部は、安全に処理すること。
- ヌ. 幅木が番線ハコ締めできない場合は、両端に栈木を釘で2本止めし、さらにもう一方の幅木へ釘で2本止めすること。
- ル. 昇降設備は、端部を高床けたに取り付ける。もう一方の端部は、敷板に載せて置くこと。
- ヲ. 小屋はり及び小屋けたは、図面に示すとおりに取り付けること。
- ワ. つかは、図面に示すとおりに取り付け、斜材は力学的にみて、有効なところに取り付けること。
- カ. トラスの割り付けは、図面に示す寸法どおりに取り付けること。
- ヨ. 登りばりは、柱、むな木、小屋けた、むな木兼母屋等に取り付けるものとし、両端の登りばりは柱に取り付けること。

タ．母屋は図面に示すとおり取りに付けること。

レ．高床並びに小屋の作業箇所突き出している単管パイプの端部には、単管キャップを取り付けること。

4 課題 2（重量物目測）

次の注意事項に従って、重量物の目測を行うこと。

イ．目測を行う重量物は、競技当日に指定された重量物とする。

ロ．目測を行った質量値は、当日提示される解答用紙に記入し、競技委員に提出すること。

なお、解答用紙には、必ず工区番号及び氏名を記入すること。

ハ．他の選手との会話は、厳禁とする。

ニ．鋼製スケール（コンベックスケール）等の計測器具は使用しないこと。

5 課題 3（重量物運搬）

次の事項に従って、競技課題 1 で解体した材料を指定された場所まで運搬すること。

イ．できるだけ運搬回数を少なくして安全に運ぶこと。

ロ．運搬中は、資材を落としたり、投げたり雑に扱わないこと。

4. 支給材料

部 材	寸法及び規格	数量	部 材	寸法及び規格	数量
敷板	杉板 4,000 mm×200 mm×36 mm	4 枚	加工番線	#10×800 mm	37 本
	杉板 1,000 mm×200 mm×36 mm	1 枚	釘	65 mm	102 本
	杉板 200 mm×200 mm×36 mm	1 枚	クランプ	直交	169 個
ジャッキB	140 mm×140 mm	15 個		自在	36 個
柱・手摺柱	片ピン無し 単管 2.0m	7 本	小屋けた	単管 4.0m	2 本
	片ピン無し 単管 3.0m	6 本	小屋はり	単管 4.0m	2 本
	片ピン無し 単管 4.0m	2 本	つなぎ材	単管 4.0m	1 本
根がらみ	単管 1.2m	4 本	方つえ	単管 1.5m	2 本
	単管 2.0m	1 本	真つか	単管 1.5m	1 本
	単管 4.0m	5 本	つか	単管 0.8m	4 本
床けた	単管 4.0m	2 本	斜材	単管 1.2m	4 本
床はり	単管 4.0m	4 本	むな木	単管 4.0m	1 本
火打ち	単管 1.5m	2 本	斜材トラス	単管 1.3m	4 本
	単管 2.0m	2 本	登りばり	単管 3.0m	4 本
ころばし	単管 1.2m	7 本		単管 2.5m	4 本
手摺	単管 1.0m	1 本	母屋	単管 4.0m	6 本
	単管 1.2m	2 本	昇降設備	法面2号	1 基
	単管 3.0m	2 本	単管キャップ		43 個
	単管 4.0m	3 本	とびつき	単管 3.0m	1 本
中さん	単管 1.0m	1 本		単管 2.0m	4 本
	単管 1.2m	2 本		単管ベース	1 個
	単管 3.0m	2 本		直交クランプ	10 個
	単管 4.0m	3 本		ゴムバンド	4 本
足場板	杉板 4,000 mm×200 mm×36 mm	8 枚	杉板 4,000 mm×200 mm×36 mm	4 枚	
	杉板 1,850 mm×200 mm×36 mm	4 枚			
幅木	杉板 4,000 mm×200 mm×36 mm	2 枚			
	杉板 3,470 mm×200 mm×36 mm	1 枚			
	杉板 3,000 mm×200 mm×36 mm	2 枚			
	杉板 1,000 mm×200 mm×36 mm	1 枚			
	杉板 780 mm×200 mm×36 mm	2 枚			
角材	75 mm×75 mm×820 mm	3 枚			
幅木止め栈木	30 mm×60 mm×200 mm	6 枚			

5. 持参工具一覧表

品名	数量
鋼製スケール (水平器の付いていないもの)	1
ラチェットレンチ	1
手袋	1
墜落制止用器具	1
保護帽	1
安全靴及び安全地下足袋	1
金槌	1
ボール	1
番線カッター	1
落下防止紐 (インパクトドライバー等各種工具用)	1

6. 会場に準備されているもの

品名	寸法又は規格	数量	備考
チョーク		1本	
つり袋	下げフック付	1区画につき1袋	
インパクトドライバー	パナソニック社製	1区画につき1台	

特別教育の受講等に関する自己申告書

私は、技能五輪全国大会「とび職種」競技を安全に実施するために、足場の組立て、解体又は変更の作業に関し、労働安全衛生法第 59 条第 3 項の規定に基づく特別の教育を受けていること又は同等の知識及び技能を有していることを申告します。

令和 年 月 日

氏名 _____